
Paços de Ferreira

について

パソス・デ・フェレイラ

この地域には先史時代から人が住んでおり、今なおラモゾ（Lamoso）やシターニア・デ・サンフィンス（Citânia de Sanfins）のドルメン（巨石墳墓）（イベリア半島北部で最も重要な考古学遺跡の1つ）など、その時期の非常に古い遺跡が保存されています。フェレイラ修道院（Mosteiro de Ferreira）のロマネスク様式の教会は、12世紀に建てられた素晴らしい建築物です。

今日のパソス・デ・フェレイラ（Paços de Ferreira）は豊かな繁栄を築いています。これは地元によくの家具企業が設立された結果で、この町が一般に「家具の都」と呼ばれているのはそのためです。